

特集 6年間の検証の時を迎えて

～誇りと生きがいを持って臨む民生委員児童委員活動の創造～

インフォメーション

春の褒章・叙勲 4
令和6年度事業報告・収支決算 5
エッセイ:ひとをつなぐ
「⑩あなたと私の心の通り路」 8



■写真「全国大会でお逢いしましょう」(千歳アイヌ文化伝承保存会の皆さん)

6年間の検証の時を迎えて

「誇りと生きがいを持つて臨む
民生委員児童委員活動の創造」

道民児連では、民生委員児童委員（以下、「民生委員または委員」）、

民生委員児童委員協議会（以下、「民児協」）を

取り巻く課題を検討するために、

令和2年度から検討委員会を設置し、

民児協のあり方を多角的に議論していただいています。

外部委員にも参画してもらい、

各分野専門家の識見による本連盟事業の客観的評価、

時勢に即した研修プログラムの提案などをいただき、

答申内容を参酌して今後の事業運営につなげています。

検討委員会（民児協のあり方検討委員会）が

常設設置となつて3年目、

委員委嘱最終年の節目を迎えるにあたり、

委員長よりレポートをいただきました。

検討委員会答申を参酌し実施、充実を図った事業等



令和6年度中堅民生委員児童委員教室 in おびひろ



▲主任児童委員のためのオンラインサロン
令和6年度道民児連おしゃべりサロン
「全民児連制度創設30年を経た主任児童委員のさらなる活動推進に向けて（最終報告）」に掲載



令和7年度民児協事務局職員研修会



◀道民児連研修・活動動画ページ

■三つの視座からの検証

検討委員長に就任して早六
目、また、内部委員会として民
児協のあり方検討委員会に移行
して三年目を迎えた今委嘱の最
終年に向けて「一人ひとりが誇
りと生きがいを持つて臨む」民
児協活動を支援するために、道
民児連と一丸になって取り組ん
できた研修事業の改革を含め、
令和7年度以降の道民児連及び
市町村民児協のあり方に関する
提言を微力ながら取りまとめよ
うと思いました。委員会は六年
間の総決算をする検証年と位置
付けました。この一年を。

検証は、次の三つのことを視
座において考えてみたいと思い
ます。

一つは、検討委員会が設置目
的に沿ってその役割を十分果
たしたか

二つに、検討委員会の提言や
答申内容は求められた解を見
出していたか

三つに、検討委員会が民児協
のあり方や活動に変化をもた
らしたか

特に今年は12月に一斉改選期
を迎え、重点的に取り組んでき
た「なりて不足」の問題や「途
中退任や短期間の就任」の問題
について、成果と課題が見えて
くる状況となりました。研修事
業の整理やプログラムの内容の
刷新などにより、二つの大きな
課題と向き合ってきましたが、

すでに進んでいる人選作業の中
で、課題解決に向けた取り組み
はいかばかりであったのか、そ
の結果が具体的に表れること
に、一抹の不安がよぎります。

ただ一つ確かなことは、各種
研修後に道民児連が必ず実施す
るアンケート調査の結果につい
てです。分析によれば、どれも参
加者の満足度が高いものでした。

その上で、様々な研修や民児
協内部の委員同士のつながりや
支え合いを通して、継続される
委員の割合の変動やなりて不足
の問題が改善されているかな
ど、判断をしなければならぬ
シビアな「けじめの年」である
と認識し、検証を進めていきま
す。

そこで、民生委員や主任児童
委員の方々からの現場の声を率
直にお聞かせいただければ幸い
です。「生きがい」を見出す現
場こそが、継続を裏付ける力に
なると考えています。

■今一度確かめておきたい
5つのポイント

検討委員会が取り上げてきた
様々な課題も、日頃の民児協の
活動にその解決策があると考え
ています。もちろん大小に関わ
らず組織をスムーズに運営する
というのは大変な労力を必要と
します。

個性豊かな委員の年齢や性
別、社会経験、地域性など人間
力は様々です。だから一概にこ
うすれば改善されるという特効
薬はありません。しかし、問題
点を明らかにして課題を解決す
ることは、どこでも取り組まれ
ているに違いありません。重要
なのは解決すべき課題が共有化
されて、同じ方向を見て共に動
いているかであると思います。

そこで、それぞれの民児協の
実態を確かめ評価するいくつか

のポイントを挙げてみました。

①委員個々の活動の悩みや喜び
を共有していますか

②定例会が情報伝達だけではな
く活発な協議の場になってい
ますか

③部会の活性化と他の部会や委
員との共通理解と協力は上手
くいっていますか

④テーマを明確にした内部研修
の充実や外部研修後の情報交
流は十分ですか

ご承知のように、日常的な活
動に欠かせないのは、ごく普通
の「会話」です。4つのポイン
トは、コミュニケーションのあ
り方が、それぞれの場で有効に
なされているかを問うものに他
なりません。気後れする新任委
員もいるでしょう。ひとりで問
題を抱え込むべテランもいるで
しょう。課題という大げさに
考えがちですが、日常のつなが
りの中で気づき解決の糸口を見
出すことが多々あるはずで

す。新任の研修後、辞めようか、
どうしようかと悩んで参加した
けれど、もう少し続けてみよう
と思ったと訴える委員は決して

少なくありません。確かに、新
任研修を通して、自身の揺れ動
く素直な心と向き合い、グルー
プワークでの意見交流を通し
て、気持ち前向きになったこ
とは紛れもない事実です。問題
は、研修前は民児協内で悩みを
打ち明けられずに参加したこと
です。

日頃からの人のつながりをど
のようにしていくのか、きつと
同じような思いをされた方もい
るはずで。定例会という場で
悩みを切り出しにくければ、ひ
と工夫して場を設けるのも一手
かもしれません。「人間関係は
上手くいっている」と思い込ん
でしまうと、なかなかその空気
感に抗うのは難しいことです。
大切なのは、民生委員である
という「使命感と誇り」をどのよ
うに育んでいくのか。ここに民
児協の組織として人材育成を推



し進める「共育力」の真価が問われる、もう一つのポイントがありそうです。決して大上段に構えて取り組むのではなく、日頃からの気負わぬ何気ない会話が、お互いの心の張りをほどこしていくのではないのでしょうか。

お互いを理解し合うことが「継続の鍵」と、多くの委員から教えられました。

■3月の答申と9月の全国大会を迎えて

3月12日に、佐川徹会長に民生委員を取り巻く今日の課題を踏まえた「答申」を行いました。

一斉改選期に対応する動きは例年になく早く、危機的な状況を鑑みて取り組まれています。特に団塊の世代が75歳以上を迎える厳しい状況は、令和10年の次期一斉改選まで尾を引きそうなる様相も否定できません。その意味でも、民児協の運営のあり方や人間関係づくりの見直しが求められるでしょう。

さらに民児協事務局の責務や適切な機能も問われることとなります。令和6年度から事務局職員対象の研修会も正規の事業として取り組まれ、その成果に

期待するところでもあります。

さらに情報化時代を生き抜く重要な今日的課題の一つに、ICTを積極的に活用することが挙げられます。携帯やタブレットによる情報発信や共有、そして研修などに今後は多様に駆使されるでしょう。都内では高齢者の見守り活動に人の動きを感じずるセンサーを設置する自治体もあり、防犯カメラの設置と相まって、廉価になれば今後の需要も見込まれます。

子どもに関わる福祉教育への取り組みも、「福祉の心」を育む実践的な教育として、学校や

地域との関係性を深め、家庭を巻き込みながら進めていかなければなりません。経済格差が広がり物価の高騰も相まって、貧困問題はいつそ子どもたちを苦しめています。

過去答申した事項で「活動指針に関する取り組み実践事例集の作成」が未進捗です。「民児協活性化事業モデル」の活動報告書から活動指針の取り組みの実態を分析することで、指針の妥当性や評価にも言及できるのではないかと考えています。

道民児連としても答申を受け、その取り組みを強化推進していきます。

9月4～5日、全国民生委員児童大会北海道大会が札幌で開催されます。道内からも多くの方々が参加されますが、参加者との意見交換や情報交換にあたって、皆様がそれぞれの実践を熱く語る素敵な仲間との出会いを心から願ってやみません。

討議委員会の設置経過、変遷

●令和2年度 民生委員児童委員の研修のあり方に関する検討委員会

・令和2年8月 「新北海道民生委員児童委員活動スタイル」作成に係る答申

・令和3年1月 民生委員児童委員研修のあり方に関する検討委員会答申

●令和3・4年度 民生委員児童委員協議会のあり方に関する検討委員会

・各種研修事業等の試行実施

民生委員児童委員現任者研修inはばろ、民生委員児童委員二期目現任者研修inあさひかわ、新スタイル型民生委員児童委員初任者研修inあさひかわ、研究事業に関するヒアリング、支え合う民児協づくり研修、研修事業の運営協力

●令和5年度 民児協のあり方検討委員会（常設設置）

・令和6年3月 令和5年度民児協のあり方検討委員会答申

・令和7年3月 令和6年度民児協のあり方検討委員会答申

* 答申内容は、道民児連ホームページよりご確認ください。

道民児連ホームページ（各種関係資料）2. 研修資料関係(4)その他



各種関係資料ページ QRコード

受章おめでとう ございます

「令和7年春の褒章・叙勲」

令和7年度、春の褒章・叙勲で、受章された民生委員児童委員の方々をご紹介します。（敬称略）

●春の褒章・叙勲受章者

褒章受章者

◆藍綬褒章

十河るみ子（函館市 元）

叙勲受章者

◆瑞宝中綬章

平野 温美（北見市 元）

◆旭日双光章

横山 実（壮瞥町 元）

◆瑞宝双光章

酒井 誠一（せたな町 元）

◆瑞宝双光章

遠藤 和憲（江別市 現）

◆旭日単光章

福井加代子（旭川市 元）

◆旭日単光章

森本 正行（旭川市 元）

◆瑞宝単光章

東 義海（新冠町 元）

◆瑞宝単光章

新谷 則（函館市 元）

◆瑞宝単光章

松野 茂（江別市 現）

◆瑞宝単光章

藤野 勝正（幌加内町 現）

◆瑞宝単光章

関口 義昭（小樽市 元）

◆瑞宝単光章

松谷 博子（函館市 元）

◆瑞宝単光章

松浦 裕司（石狩市 元）

◆瑞宝単光章

吉川 律子（音更町 元）

令和6年度 事業報告

新型コロナウイルス感染症が5類指定感染症へ移行してから1年以上が経過した。コロナ禍で停滞したさまざまな社会活動は、表面的には従来の形を取り戻しているが、一方で不安定な世界情勢を背景とした物価高騰による経済環境の悪化や所得格差の拡大はさらに深刻化しているのではなからうか。

その中であって、高齢化や人口減少、生活困窮者の増加、価値観の多様化、生活不安の増大、多発する自然災害、犯罪や事件の深刻化などを背景に、地域社会のつながりや地域コミュニティの希薄化は依然として大きな社会課題として存在し続けている。さらに、近年では、外国人住民が増加しており、文化や言語の違いから生じる孤立や情報不足が問題として取り上げられ、多文化共生を促進するための各種施策の展開が求められている。

国においては、こども家庭庁の創設や孤独・孤立対策推進法の施行等、今日的な福祉課題に対する各種施策を展開しているものの、時勢の急激な変化や実態に対応できていないことは否めない。

これらの状況において、地域の身近な相談相手として存在し続けている民生委員児童委員、主任児童委員には大きな期待を寄せられているが、なりて不足を背景に、住民支援や地域福祉活動の質を担保しつつも、活動の負担軽減も同時並行で考えていかねればならない。

以上の情勢認識のもと、令和6年度に実施した各種事業について、以下の内容により総括する。

I. 公1 民生委員児童委員の資質向上のための研修事業

令和6年度の研修事業は、コロナ禍から脱却できたと言ってきた参加実績と質の充実を図ることができた。参加実績については、オンラインも含まれるとコロナ禍以前の水準に達しつつあり、研修内容についてもグループワーク等抵抗なく参加いただける状況となっている。

コロナ禍の副産物ともいえるオンラインサロンについては、年5回開催し延べ30名の参加があった。ネットワーク形成にあたりその広域性がハンデキャップになる北海道において、委員活動の充実を図る新たな手段として非常に有効であることが確認できた。

今年度から、事業の継続性を担保するために民生協事務局職員研修を公益目的事業に位置づけ開催した。アンケート結果からは、大変好評を得ており、民生委員児童委員活動を支える民生協事務局職員の資質向上に大きく寄与したものと考えている。

民生協のあり方検討委員会の設置・運営については、鳥居一頼委員長をはじめ6名の委員を委嘱し、民生委員児童委員および民児協が抱える課題や研修事業の成果について議論や検証を重ねてきた。実践の成果としては、中堅民生委員児童委員教室開催事業のプログラムの体系化などが挙げられ、今年度の答申書においてもさまざまな提言をいただいている。

II. 公2 道民への普及啓発事業及び調査研究事業

今年度の調査事業については、十分な成果を上げることができたことと認識している。「民生委員児童委員の選任にかかわる実態と意向に関する調査」(以下、「実態調査」)は令和3年度に先行実施しているが、当時の研究成果として、「早期に斉改選に関する取り組みを実施する民児協は欠員が少ない傾向にある」という結果が明らかとなった。このことに基づき、本連盟では、この実態調査の結果と一斉改選に向けたモデルスケジュールを合わせて提示し、早期に一斉改選の取り組みを始める必要性を強く言及した。そして、今年度の実態調査の結果による、一斉改選前年から取り組みに着手する民児協の割合が22.9ポイント増加し59.6%となった。この結果自体がなりて不足の課題解決に直結するものとは言えないが、少なくともこの問題を共有化し取り組みの標準化を図ったという意味では大きな成果であると認識している。

一方、ホームページを活用した普及・啓発にも精力的に取り組んだ。各種資料のアップロードは元より、特にオンデマンド配信の充実・強化を図り、研修および活動紹介動画について公開している動画は合計10タイト

トルを数える状況にある。加えて、委員が直接アクセスし、関係資料をダウンロードできるような利便性を高めるために、新たに民生委員児童委員専用ページも開設した。民生委員活動の負担軽減のために、ICTの活用度が高まる今日において、時代にマッチした取り組みをこれからも推進する所存である。

また、令和7年度には全国民生委員児童委員会が本道で開催される予定であり、前年度に引き続き、札幌市民生委員児童委員協議会とともに設置運営している実行委員会の開催を重ね、北海道らしい大会にするべく準備を進めた。

III. 他1 民生委員児童委員の互助共済及び福利厚生事業等

民生委員児童委員互助共済事業について、その給付件数は前年比で増加傾向にある。死亡弔慰金91件(13.6%増)、傷病見舞金271件(7.1%増)となっており、中途退任者は203名(中途退任者の内訳である。特筆すべきは、この中途退任者を出すと54名となり、前年比で45.9%増加している実態にある。なりて不足の要因のひとつとして、「在職期間の短期化傾向が指摘されているが、この事実もこれらのデータからも確認することができると考えられる。

IV. 法人運営管理事業

上記の他、定款の目的事業である物故民生委員児童委員慰霊祭の開催や、民生委員児童委員に対する広報活動等、事業計画に沿って適切に事業を実施できた。

また、本連盟では、令和2年度に策定した「道民児童連中長期財務指針」にもとづき、周年事業の開催に備えた活動強化基金積立資産への積立を行うこととしているが、急激な物価高や人件費高騰の影響を受け、目標額2,000千円に対して、積立額は1,376千円に留まった。

なりて不足が深刻化する今日においては、委員会費納入実績が落ち込みを見せており、このことが財源不足に直結していることが大きな課題であった。このことについて、理事会での議論や、各会議での意見聴取を経て令和7年度より委員定数を算定根拠に委員会費を請求する仕組みに変更した。事業によつては必要経費が3割以上増加している状況にある。貴重な財源の効果を最大化するため、効率的な事業運営に努力する所存である。

公1 民生委員児童委員の資質向上のための研修事業

ア 研修・研究協議事業

- (ア)全道民児協会長・副会長研究協議会開催事業
 - 令和6年6月4日(火) 5日(水)
 - 札幌市・札幌パークホテル 692名
 - (対面594名、オンライン98名)
 - (イ)全道児童委員活動研究会開催事業
 - 令和6年8月21日(水) 22日(木)
 - 札幌市・札幌パークホテル 463名
 - (対面351名、オンライン112名)
 - (ウ)中堅民生委員児童委員教室開催事業
 - (1)リーダースキル養成型研修
 - ・富良野市支部 24名
 - 令和6年10月17日(水) 18日(木)
 - 富良野文化会館 24名
 - ・北斗市支部
 - 令和6年10月24日(水) 25日(金)
 - 北斗市農業振興センター 24名
 - (2)フアンリター・養成型研修
 - ・岩見沢市支部
 - 令和6年9月20日(金)
 - 岩見沢市生涯学習センターいわなび 32名
 - ・根室地区支部
 - 令和6年11月27日(水)
 - 標準津生涯学習センター「あすぼる」 35名
 - ・帯広市支部
 - 令和6年11月29日(金)
 - 帯広市役所 24名

イ 民生委員児童委員活動推進講座開催事業

- 講師 小林洋司氏(日本福祉大学准教授)
- 講座 「民生委員児童委員が伝える福祉教育のメッセージ」人権を尊重する活動から」
- 講座会場 令和6年9月3日(火)

- ホテルポールスター札幌 103名
- オンライン 142名
- 旭川会場 令和6年9月4日(水) 377名
- 苫小牧会場 令和6年9月5日(木) 111名
- 函館会場 令和6年9月6日(金) 199名
- 帯広会場 令和6年9月9日(月) 233名
- 幕別町百年記念ホール 217名
- 北見会場 令和6年9月10日(火) 217名
- 北見芸術文化ホール 217名
- 合計 1,382名

オ 民生委員児童委員専門研修事業

- 空知管内 令和6年7月8日(月) 砂川市地域交流センター1ゆう 312名
- 石狩管内 令和6年10月17日(水) 千歳市民文化センター1 248名
- 後志管内 令和6年8月27日(火) 小樽経済センター1 141名
- 胆振管内 令和6年7月18日(木) だて歴史の杜ラルチャーセンター1 297名
- 日高管内 令和6年9月12日(水) 日高合同庁舎 37名
- 渡島管内 令和6年7月17日(木) 北斗市総合文化センター1かなで1 296名
- 檜山管内 令和6年9月25日(水) 今金町民センター1 49名
- 上川管内 令和6年8月29日(木) 士別市民文化センター1 194名
- 留萌管内 令和6年10月4日(金) 天塩町社会福祉会館 54名
- 宗谷管内 令和6年6月20日(水) 稚内総合文化センター1 124名
- オホーツク管内 令和6年7月31日(水) オホーツク・文化交流センター1 211名
- 十勝管内 令和6年9月30日(月) 幕別町百年記念ホール 205名
- 釧路管内 令和6年8月1日(水) 釧路センター1 キャッスルホテル 183名
- 根室管内 令和6年11月12日(火) 根室市総合文化会館 71名
- 合計 2,422名
- (カ)民生委員児童委員初任者研修事業
- 空知ブロック 令和7年2月7日(金)

令和6年度 正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	147,283	147,216	67
特定資産運用益	23,384	17,280	6,104
受取会費	59,070,000	59,166,000	△ 96,000
事業収益	4,165,100	4,185,300	△ 20,200
参加収益	5,535,000	5,524,500	10,500
委託収益	6,931,288	6,530,794	400,494
受取補助金等	5,827,000	5,777,000	50,000
受取負担金	9,845,000	9,861,000	△ 16,000
受取寄付金	0	0	0
雑収益	120,385	116,609	3,776
経常収益計	91,664,440	91,325,699	338,741
(2) 経常費用			
事業費	76,945,421	80,119,873	△ 3,174,452
給料	18,081,051	17,275,101	805,950
諸手当	9,299,272	8,422,990	876,282
賞与引当金繰入額	2,316,159	2,204,684	111,475
退職給付費用	1,098,000	1,098,000	0
福利厚生費	6,357,441	6,157,983	199,458
会議費	274,029	172,192	101,837
旅費交通費	4,527,918	4,686,261	△ 158,343
通信運搬費	2,215,191	2,317,966	△ 102,775
減価償却費	823,083	884,859	△ 61,776
消耗品費	675,377	830,811	△ 155,434
印刷製本費	6,255,312	8,214,358	△ 1,959,046
光熱水費	1,140,848	1,083,791	57,057
使用貸借料	8,741,558	10,162,991	△ 1,421,433
支払手数料	110,479	131,649	△ 21,170
筆耕翻訳料	322,569	104,000	218,569
電算維持費	563,472	594,177	△ 30,705
購読料	54,400	52,343	2,057
講師等謝金	1,951,800	1,678,800	273,000
講師等旅費	987,517	1,944,217	△ 956,700
業務委託費	5,010,540	6,674,559	△ 1,664,019
支払負担金	82,000	83,500	△ 1,500
支払助成金	849,405	906,641	△ 57,236
支払給付金	4,628,000	4,208,000	420,000
支払分担金	580,000	230,000	350,000
雑費	0	0	0
管理費	13,236,986	12,591,232	645,754
役員報酬	70,000	80,000	△ 10,000
給料	4,184,355	3,996,255	188,100
諸手当	2,536,364	2,295,376	240,988
賞与引当金繰入額	631,473	600,581	30,892
退職給付費用	342,000	342,000	0
福利厚生費	1,651,911	1,597,383	54,528
会議費	73,717	58,642	15,075
旅費交通費	1,888,314	1,530,740	357,574
通信運搬費	178,411	213,986	△ 35,575
減価償却費	78,234	108,775	△ 30,541
消耗品費	44,297	67,215	△ 22,918
印刷製本費	166,688	226,956	△ 60,268
光熱水費	141,009	133,959	7,050
使用貸借料	564,554	370,884	193,670
支払手数料	7,713	13,153	△ 5,440
電算維持費	46,732	52,294	△ 5,562
購読料	11,844	7,969	3,875
業務委託費	0	126,677	△ 126,677
租税公課	1,200	26,700	△ 25,500
支払負担金	104,500	104,500	0
支払弔慰金	40,000	0	40,000
雑費	473,670	637,187	△ 163,517
経常費用計	90,182,407	92,711,105	△ 2,528,698
評価損益等調整前当期経常増減額	1,482,033	△ 1,385,406	2,867,439
基本財産評価損益	0	0	0
特定資産評価損益	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,482,033	△ 1,385,406	2,867,439
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取寄付金	54,000	4,481,936	△ 4,427,936
経常外収益計	54,000	4,481,936	△ 4,427,936
(2) 経常外費用			
除去損失	0	8	△ 8
支払助成金	54,000	4,481,936	△ 4,427,936
経常外費用計	54,000	4,481,944	△ 4,427,944
当期経常外増減額	0	△ 8	8
他会計振替前当期一般正味財産増減額	1,482,033	△ 1,385,414	2,867,447
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,482,033	△ 1,385,414	2,867,447
法人税、住民税及び事業税	20,000	20,000	0
当期一般正味財産増減額	1,462,033	△ 1,405,414	2,867,447
一般正味財産期首残高	48,614,070	50,019,484	△ 1,405,414
一般正味財産期末残高	50,076,103	48,614,070	1,462,033
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	45,120,000	45,120,000	0
指定正味財産期末残高	45,120,000	45,120,000	0
III 正味財産期末残高	95,196,103	93,734,070	1,462,033

- 北海道社会福祉協議会評議員会への参画(梅田副会長、船橋副会長、関原副会長)
- ・生活福祉資金貸付審査等運営委員会への参画(梅田副会長)
 - ・民生・児童委員会への参画
 - (7)令和7年度一斉改選等に向けた北海道(地域福祉課との意見交換等 7回開催)
- ウ 市町村民児協活性化事業
- (ア)市町村民児協活性化事業
 - (1)第3次活動指針の取り組み
 - (2)モデル指定民児協への助成
 - ・令和5、6年度一般事業指定地区 函館市第5方面民生児童委員協議会 100,000円
 - 旭川市神居西地区民生児童委員協議会 100,000円
 - 滝川市江部乙地区民生児童委員協議会 100,000円
 - ・令和6年度一般事業指定地区 北海道民生児童委員連盟宗谷支部 100,000円
 - (イ)北海道民生児童委員災害時住民救援活動支援事業
 - (1)災害に備える民生児童委員ハンドブック(令和4年度版)の普及・啓発 新任委員(中途委嘱者)に配付 150部
 - (2)被災地民児協支援募金の募集 令和6年度能登半島沖地震 募金合計額(令和5、6年度) 49,200円
 - 140市町村 3,942,237円
- 他1 民生児童委員の互助共済及び福利厚生事業等
- ア 互助共済・連絡事業
 - (ア)民生児童委員互助共済事業の運営 互助共済事業運営委員会 100,000円
 - 旭川市民生児童委員連絡協議会 100,000円
 - 網走市第3地区民生児童委員協議会 100,000円
 - 下川町民生児童委員協議会 100,000円
 - (イ)民生児童委員の選考 令和6年4月24日(水) ホテルポルスター札幌
 - (ウ)民生児童委員活動保険取扱事務 362件 4,638,000円
 - イ 広報紙発行事業
 - (ア)広報紙「アンテナ道民」の発行 年3回発行、発行部数 1回10,700部(全委員に配布)
 - ウ 全道物故民生児童委員慰霊祭事業 令和6年6月12日(水) 札幌市・円山公園 合祀数136柱、北海道方面委員慰霊碑前
 - 工 退任委員感謝状贈呈事業
 - 感謝状贈呈者 149名
 - オ FAX情報・道民児連事務通信事業
 - (ア)FAX情報 0回
 - (イ)道民児連事務通信 7回
 - カ 支部長セミナー開催事業
 - (ア)支部長セミナー開催事業 令和6年4月16日(火)～17日(水) 札幌市・かどろ2-7 47支部47名出席
 - (イ)地区・支部長、町村民児協会長、事務局会議開催事業 令和6年11月6日(水) 札幌市・ホテルポルスター札幌 42支部96町村 264名出席 (対面151名、オンライン113名)
 - キ 北海道業務完了検査(補助事業、委託事業) 令和6年4月22日(月) 本連盟役員室
 - ク 表彰、褒章、叙勲 令和6年4月23日(火) 本連盟役員室
 - ケ 弔慰、弔慰金2名
 - コ 事例職員会議の実施 12回
 - ク 事例職員会議の研修参加等
 - カ 公益法人制度として求められる適正な法人運営
 - (イ)定期提出書類
 - (イ)変更届出書類

子どもとの関係が変わる 自分の親に読んでほしかった本



フリッパ・ペリー 著
高山 真由美 翻訳
日本経済新聞出版
2,420円(税込)

■ 内容

毎日の子育てで感じる苛立ちや怒り。あなたは、悪いのは子どもだと決めつけてきませんでしたか。それはもしかしたら、独善的に合理化された心の姿、思い込みかもしれせん。

子どもに対する自分の「負の感情」はどのように起きているか。なぜ苛立ちを感じてしまっているのか。それを探る上で、自身が子供の頃に暮らした環境はどういったものだったかを知ることが大事だと、著者は言います。苛立ちや怒りは、自分が子どものころに抱いた感情から、自身自身を守るために起きる心の防御反応なのだそうです。

それはつまり、子どもの行動がかつて子どもだったあなたが抱いていた憧れや失望、孤独感、嫉妬心などを揺り動かすトリガーになることへの恐怖。それこそが、自分では合理的に見えて、でも客観的には理不尽な怒りの感情の正体、つまり一種のパニック状態なのだ、著者は定義します。

本書を読めば、おそらくかなりの割合の方が身につまされる記述に出会うはずです。現在子育てで真っ只中の方も、すでに成長して子離れを果たした方も。あるいは、自分の親は子育てがめっぽう下手だったのだと感じる方もいるかもしれません。

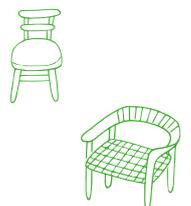
私たちはどう育てられ、それが次の世代の子育てにどう影響するか、その時に私たちはどんな間違いを犯しやすく、それにどう対処すればいいか。著者は心理療法士ならではの深い洞察で、この重要な問題を丁寧に解き明かします。一般的な子育てマニュアルにあらず。子育てを卒業してから出会ったなら、次世代へとつなきたい一冊。

エッセイ



16 あなたと私の心の通い路

鳥居 一頼



挨拶に心が通う
ようやく打ち解け合う二人

話を丁寧に聴き取る

寄り合う距離感を心地よくしたい私

悲しみも喜びも分かち合う

だからこそ心安らぐ二人

真心のつながりを穏やかに育む

正直なありのままの姿を見せる私

様々な人生経験を紡いできた

それゆえ理解し合う二人

やりがいも生きがいも教えられた
あなたの存在が人となりを問われる私

頼りそして頼られる

自然に互いの良さをわかり合う二人

来去する度に覚悟を知らされる

生きることの切実さが身に迫る私

流されることなく困難に向き合う

どのように支え合うのかを学ぶ二人

分かり合う不思議を感じる

あなたと綴るひと物語はまだ続く

【筆者紹介】

鳥居 一頼(トリイ カズヨリ) 1949年生、登別市出身、北海道教育大卒。道内で18年間教壇に立つ。道教委、道庁などに勤務後、室蘭・登別で小学校校長歴任。その後関西の私立大学の教授。現在、登別市きずな大使として市社協の地域福祉実践計画推進を支援するかわら、地域福祉アドバイザーとしても活動している。社会福祉法人北海道友愛福祉会理事。また道民児連が令和5年より設置した「民児協のあり方検討委員会」の委員長を担われている。「民生委員児童委員のためのワークショップのすすめ」(道民児連2021年刊)の中で詩集「情緒は私を支配する。論理よりも強く」が教材化され、初任者研修では詩をもちいた斬新な研修スタイルが評価されている。主な著書に「子どもと学ぶボランティア」こっちょのボランティア授業論(大阪ボランティア協会など)。